

国際医療福祉大学大学院 修士課程 助産学分野 オープンキャンパス

●日時 12月3日(土)

10:30-14:30(10:00集合)

●会場 国際医療福祉大学 大田原
キャンパス(栃木県大田原市北金丸
2600-1)

●対象 本大学院修士課程助産学分
野への入学を検討している方

●参加費 無料

●プログラム

10:00 集合・案内

10:30-11:30 カリキュラム説明

11:30-12:00 大学院のシステ
ム紹介・入試概要

12:00-14:30 昼食(立食/バイ
キング)・院生交流会および個別相談

14:30 アンケート回収・解散

●申し込み方法

国際医療福祉大学ホームページの申
し込みフォーム, または, 電話でお
申し込みください。

●締め切り 11月28日(月)予定

●申し込み・問い合わせ先

国際医療福祉大学

<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin>

TEL: 0287-24-3200 入試課

第8回 日本周産期メンタルヘルス 研究会学術集会

●テーマ 「災害時の周産期メン
タルヘルス」

●日時 12月3日(土)10:00-

17:00, 4日(日)時間未定

●会場 東京女子医科大学弥生記念
講堂ほか

●プログラム

・特別公演「東日本大震災の現場か
ら一災害時の妊産婦ケア」吉田穂波
(PCOT 支援産婦人科医師)

・教育講演「子どもの悲嘆とケア」
中島聡美(国立精神神経医療研究セ
ンター)

・シンポジウム「東日本大震災と周
産期メンタルヘルス」青木亜紀, 池野
暢子, 須藤弘美, 宗祥子, 高橋弥生

・12月4日: 第3回周産期メン
タルヘルス研修会「希死念慮のある妊
産婦への支援」[EPDS(エディン
バラ産後うつ病自己評価表)の基本
的な使用方法]

●参加費 会員 3000 円, 非 会 員
4000 円, 学部・大学院学生 1000 円,
懇親会 4500 円。研修会参加費は別
途徴収。詳細は下記ホームページで

●申し込み・問い合わせ先

東京女子医科大学附属女性生涯健康
センター 長谷川・酒井

〒162-0056 東京都新宿区若松町 9-
9 パークホームズ新宿若松町 1 F

TEL: 03-5363-0723

FAX: 03-5363-0802

e-mail: shusanki@iwh.twmu.ac.jp

http://www.hac.mie-u.ac.jp/PSI_JAPAN

助産師国家試験対策セミナー 冬季講習会 【アドバンスコース】

1. 東京会場

●日時 12月26日(月)

13:00-16:00

●会場 東京都台東区鳥越 2-2-12
日本助産師会 2 階 研修室

2. 大阪会場

●日時 12月25日(日)

13:00-16:00

●会場 大阪市都島区都島本通 2-
2-16 アメジスト大衛ビル 5 階

【以下 1・2 に共通】

●受講料 1 回 5500 円

●講師 岩崎和代(国際医療福祉大
学看護学部看護学科大学院助産学分
野准教授)

●申し込み方法

希望会場と日時, 氏名, メールアド
レス, 住所, 電話番号, 昼間の連絡
先, 学校名, 学年を明記の上, メー
ルか FAX で。

●詳細 ホームページ(「日本助産師
会出版」で検索)

●問い合わせ・申し込み先

日本助産師会出版

FAX: 03-5809-3837

E-mail: shuppa@midwifejpc.co.jp

平成 24 年 医療の質・安全学会 医療安全管理者養成研修会

●実施日(6 日間 1 コース)

2012 年 1 月 12 日(木), 13 日(金),
14 日(土), 2 月 9 日(木), 10 日
(金), 11 日(土)

●会場

有明フロンティアビル A 棟 4 階会
議室(予定)(東京都江東区)

●プログラム

【1 月 12 日】

「日本における医療安全の取り組みについて・学会研修会参加者へ期待すること」渡辺真俊(前厚生労働省医政局安全推進室長)／「医療安全管理に必要な基本知識」嶋森好子(学会理事・東京都看護協会)／「事故原因としてのヒューマンエラーとその防止について考える」河野龍太郎(自治医科大学医療安全学・附属病院医療安全対策部兼任・シミュレーションセンター室長)

【1月13日】

「分析手法Ⅰ・日本医療機能評価機構の事故防止事業と産科医療保障制度(量的分析の意義)」後信(日本医療機能評価機構医療安全対策事業部長)／「医療紛争対応と法制度」児玉安司(東京大学特任教授・三宅坂総合法律事務所)

【1月14日】

「分析手法Ⅱ・個別事例の分析について(グループワーク)」石川雅彦(区立台東病院総合診療部・東京医科大学医療安全管理学講座教授)

【2月9日】

「医療安全体制の整備と医療安全研修の企画・運営(グループワーク)」寺井美峰子(聖路加国際病院医療安全管理者), 杉山良子(武蔵野赤十字病院医療安全管理者)

【2月10日】

「事故発生時の対応」矢野真(武蔵野赤十字病院呼吸器外科部長・医療安全推進室長)／パネルディスカッション「医療安全管理の実践報告」佐藤景二(静岡市立静岡病院医療機器安全管理責任者・臨床工学技士), 古田康之(亀田総合病院薬剤部), 團寛子(大阪大学医学部附属病院安

全管理者・看護師), 荒井有美(北里大学病院医療安全管理者・看護師／薬剤師)

【2月11日】

「医療安全を確保する業務プロセスの改善手法について」棟近雅彦(早稲田大学理工学部教授)／「患者(事故被害者を含む)や市民と創る医療安全」勝村久司(大阪府立高校教員・元中医協委員)／「医療安全管理者の継続学習について」佐々木久美子(野村病院看護部長), 山元恵子(富山福祉短期大学看護学科教授)

●定員 100名

●参加費 会員6万円, 非会員8万円

●申し込み先

ホームページ(<http://www.procomu.jp/qshseminar/>)より12月20日(火)までに。同時に受講料を(ゆうちょ銀行00130-0-708230・「Procom 医療安全管理者養成研修会」)まで振込みのこと(会員は会員番号を, 非会員は「非会員・氏名」を記入)。

●問い合わせ先

運営担当

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9F

(株)プロコムインターナショナル

TEL: 03-5520-8821

FAX: 03-5520-8820

E-mail: qshseminar@procomu.jp

JALC 第31回母乳育児学習会 (in 東京)

●主催 NPO 法人日本ラクテーション

ョン・コンサルタント協会

●日時 2012年1月22日(日)

9:40-16:40

●場所 砂防会館 シェーンバッハ・サボー(東京都千代田区平河町2-7-5)

●対象 母乳育児を援助する専門家(助産師, 看護師, 保健師, 医師, 歯科医師, バースエドューケーター, 栄養士など), 学生, 母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方。

●プログラム 「母乳育児の経済効果」瀬川雅史(小児科医・IBCLC)／「母乳育児と放射線被曝」菊池新(小児科医・IBCLC)／「母乳育児とビタミンK」長田郁夫(産婦人科医・IBCLC)／「母乳分泌過多一母親と子どもの臨床症状と支援方法」奥起久子(新生児科医・IBCLC)

●継続教育単位 合計5単位(発行手数料は参加費に含みます)

●参加費

【事前申し込み】会員8400円, 非会員1万500円, 学生3000円

*昼食当は1食1000円(申し込みフォームにて)

【当日受付】会員・非会員とも1万3000円, 学生3000円

●事前申し込み・参加費振込期間

12月16日(金)まで

●申し込み方法

①下記JALCホームページの申し込みフォームから1人ずつ申し込む。

ホームページ: <http://jal-net.jp/>

携帯サイト: <http://jal-net.jp/i.htm>

②申し込み後, 下記払込先に参加費を振り込む。

ゆうちょ銀行から: 02770-1-69176

JALC 第 31 回母乳育児学習会

ゆうちょ銀行以外から：ゆうちょ銀行
店番号 279 当座 0069176

JALC 第 31 回母乳育児学習会

＊複数名の参加費をまとめて振り込む場合は、必ずゆうちょ銀行備え付けの「払込取扱票」で備考欄に参加者全員の名前と金額を記入する。

＊ホームページからの申し込みができない場合は、申込用紙をダウンロードして FAX で申し込む(確認後に FAX を返送)。

●問い合わせ先 JALC 第 31 回母乳育児学習会参加受付事務局
(株)コンベンションリンケージ
〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下七観音町 634
TEL: 075-231-6357
FAX: 075-231-6354
e-mail: jalc31@secretariat.ne.jp

**聖路加看護大学
看護実践開発研究センター
不妊症看護認定看護師
教育課程の研修生募集
(2 次募集)**

●願書受付期間 2012 年 2 月 1 日(水)～2 月 10 日(金)消印有効

●試験日 2012 年 3 月 3 日(土)

●研修期間 2012 年 6 月 1 日(金)～2013 年 2 月 28 日(木)

＊授業は毎週金曜・土曜の 2 日間。ただし、8 月末～9 月末の約 5 週間は平日連日の集中授業、1～2 月の 4 週間は平日連日の実習。

●詳細 ホームページ(<http://rcdnp.slcn.ac.jp/nintei/>)参照

**日本助産師会出版
主催セミナー
母乳育児支援業務基準
「乳腺炎」を読み解く
セミナー**

1. 東京会場

●日時 2012 年 2 月 14 日(火)
13:00～17:00

●会場 東京都台東区鳥越 2-2-12
日本助産師会

2. 大阪会場

●日時 2012 年 3 月 6 日(火)
13:00～17:00

●会場 大阪市都島区都島本通 2-2-16 アメジスト大衛ビル 5 階

【以下 1・2 に共通】

●プログラム

母乳育児支援業務基準「乳腺炎」作成の経緯／用語の解説・規定／乳腺炎の国際的定義／フローチャート(ステップ 1～4)と鑑別診断についての説明／問診・視診・触診の 3 つから情報収集する鑑別診断と計画、評価まで／グループワーク

●受講料 1 万 500 円(テキスト込)

●講師 宮下美代子(みやした助産院・母乳育児支援ガイドライン検討委員会委員長)

●申し込み方法

希望会場、氏名、メールアドレス、住所、電話番号、昼間の連絡先、勤務先、日本助産師会会員番号明記の上、メールか FAX で。

●問い合わせ・申し込み先

日本助産師会出版

FAX: 03-5809-3837

E-mail: shuppa@midwife.co.jp

**第 39 回
マタニティフィットネス
コンベンション in 東京**

●内容 マタニティピクス、マタニティヨガ、ベビーヨガ等の実技プログラムや、順天堂大学医学部産婦人科学講座主任教授・竹田省先生の講演など、全 19 講座を 2 日間で集中開催。

【1 日目】

●日時 2012 年 2 月 16 日(木)

●会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

●参加費(4 講座セット・特別価格)
協会会員 1 万円、一般 1 万 2500 円
＊講座ごとの申し込みも可能

【2 日目】

●日時 2012 年 2 月 17 日(金)

●会場 ティップネス宮崎台

●参加費(15 講座セット) 協会会員 1 万 2500 円、一般 1 万 5000 円
＊参加講座数によらず金額は一律。
詳細は問い合わせのこと。

【以下、共通】

●申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本マタニティフィットネス協会

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 5-25-1

TEL: 03-3725-0071

FAX: 03-3723-9206

e-mail: info@j-m-f-a.jp

ホームページ: www.j-m-f-a.jp